

## 平成29年度版 印西市環境白書の作成にあたって

### 「ひと まち 自然」が調和し、豊かで安心できる「印西市」の実現に向けて



印西市は、平成 28 年 4 月に市制施行 20 周年を迎え、この記念すべき年を契機として、先人の築いた歴史と伝統を再認識するとともに、市民目線を第一に掲げ、様々な施策を展開し、市民一人ひとりが輝く北総の中核都市「印西」を実現すべく、更なる飛躍に向けての第一歩を踏み出したところでございます。

さて、本市は印旛沼や手賀沼、利根川に囲まれた緑豊かな地域で、私たちは、昔からそれらの豊かな恵みを受け、生活してきましたが、1960 年代の干拓や都市化による生活環境の変化や社会経済活動等の影響により、水質が悪化し、問題となっております。このため市は、国・県とともに、これまで以上に水質改善に向けた取り組みを強化し、水清く、自然の恵みにあふれ、穏やかに豊かな沼とその流域を再生し、次世代の子供達に引き継いでいくことを目指していかなければなりません。そのような中で、今回は特集記事として「印旛沼における水生植物」を取り上げました。印旛沼は私たちの生活を映し出す鏡でもあります。市民の皆様とともに水質改善に取り組むことにより、水生植物等の再生に繋げていければと考えております。

さらに、その他の環境施策の取り組みについても、第 2 次「印西市環境基本計画」に基づき、目標年次(平成 32 年度)の将来都市像の実現に向け、有害鳥獣対策やごみの減量化・資源化、景観の形成などの推進に努めるとともに、様々な環境問題の改善に努めて参ります。

この、「平成 29 年度版 印西市環境白書」は、平成 28 年度における市の環境の現状と取り組みの進捗状況を取りまとめたものです。これから本市が里山に代表される豊かな自然環境と千葉ニュータウン区域を有する都市環境が調和した街を目指すためには、市民、事業者の皆様のご協力が必要不可欠です。つきましては、本書を市民の皆様にご活用いただき、まずは市民一人ひとりが身近に出来ることから少しずつ取り組んで行くことが大切であると考えます。

最後に、この「印西市環境白書」の作成にあたり、熱心にご審議いただいた「印西市環境審議会」、「印西市環境推進市民会議」の委員の皆様にご心から感謝を申し上げます。

平成 30 年 3 月 印西市長 板倉 正直

# 平成29年度版 印西市環境白書 目次

## はじめに

1	印西市環境白書作成の趣旨	1
2	印西市環境基本計画	2
3	環境指標の達成状況	3
4	環境の現状と課題	7
5	環境審議会委員からの意見・提案	9
6	環境推進市民会議委員からの意見・提案	10

## 第1章 いんざい環境特集

特集 2017	印旛沼における水生植物	12
---------	-------------	----

## 第2章 基本目標の進捗状況

基本目標 1	緑や水辺が身近に感じられる、自然と共生するまちを目指して	
1- 1	緑や水辺を守り育てよう	16
1- 2	生きものと共存しよう	19
基本目標 2	安心・安全に暮らせる、環境に負荷を与えないまちを目指して	
2- 1	生活環境に不安がないまちを目指そう	21
2- 2	有害物質の排出・侵入を防ごう	26
基本目標 3	都市としての魅力があふれる、快適なまちを目指して	
3- 1	快適で住みよいまちにしよう	28
3- 2	歴史・文化が感じられるまちにしよう	32
基本目標 4	低炭素社会の構築に向けた、 地球環境に負荷を与えないまちを目指して	
4- 1	地球にやさしいまちをつくろう	35
4- 2	資源循環型のライフスタイルを実践しよう	38
基本目標 5	環境配慮行動の実践者を拡大し、 みんなで環境を育てるまちを目指して	
5- 1	環境を考え行動をする人を育てよう	40
5- 2	環境配慮行動の実践を促すしくみをつくろう	41

### **第3章 印西市庁内エコプランの進捗状況**

1 印西市庁内エコプランの概要	44
2 エネルギー等使用量及び温室効果ガス排出量	46
3 取り組み実施状況	52

### **資料編**

1 環境に関する統計データ	資料- 1
2 環境施策進捗状況調査結果	資料- 19
3 環境に関する市民・事業者意識調査 集計結果	資料- 42
4 温室効果ガス排出量の算出方法	資料- 69
5 用語解説	資料- 72

この「平成 29 年度版 印西市環境白書」は、主に平成 28 年度の実績に基づき、作成しています。